

令和6年度

江東5区 広域避難推進 シンポジウム

～大規模水害時の
広域避難実現に向けた
意識改革と行動～

(2025年)
令和7年

1月25日(土)
13:00～15:30

開場
12:30

江東5区大規模水害ハザードマップ

2024年 令和6年
台風10号

森下
文化センター
多目的ホール
江東区森下3-12-17

▼ 基調講演

大規模水害時における広域避難の課題

～自治体と住民との意識・情報共有～

東京大学大学院情報学環 特任教授 片田 敏孝 氏

海面よりも低い土地が広がる江東5区では、荒川の洪水や高潮の氾濫などの大規模水害から安全を確保するために、区外など浸水のおそれがない地域への広域避難が必要になります。各地で大規模水害が頻発する今、「広域避難の実現に向けて私たちに求められる対応とは何か」について話し合います。

▼ パネルディスカッション

広域避難と地域連携

～自治体間の協力と住民との
情報共有のあり方～

入場・視聴
無料

会場定員
250名

手話通訳
あり

会場参加 をご希望の方



WEB または電話でお申込みください。



WEB

左記の申込みフォームより、必要事項を入力してお申込みください。

電話

03-3647-9584

江東区危機管理室（総務部）防災課 防災計画係

会場での参加希望の旨と、氏名、電話番号をお伝えください。

オンライン視聴 をご希望の方



YouTube によるライブ配信を行います。



下記の URL または二次元バーコードよりアクセスしてください。

令和6年度 江東5区広域避難推進シンポジウム ポータルサイト

<https://koto5ku.bousaiseminar.jp/>

プログラム

13:00 開会挨拶

13:10 基調講演 大規模水害時における広域避難の課題
～自治体と住民との意識・情報共有～
東京大学大学院 情報学環 特任教授 片田 敏孝 氏

(休憩)

14:05 パネルディスカッション
広域避難と地域連携
～自治体間の協力と住民との情報共有のあり方～

15:30 閉会

登壇者プロフィール



基調講演・コーディネーター

かただ としたか
片田 敏孝

東京大学大学院情報学環
特任教授

専門は災害情報学・災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開している。



パネリスト

かとう たかあき
加藤 孝明

東京大学生産技術研究所 教授
東京大学社会科学研究所 特任教授

専門は、防災、地域づくり、都市計画。博士（工学）。都市・地域の自然災害リスク評価や災害シミュレーションなどの工学研究の他、全国各地で防災を主軸とした地域づくりの先駆的モデルの構築を実践的に取り組んでいる。



パネリスト

いちむら かつのり
市村 克典

江東区ボランティア・地域貢献活動センター所長
自主防災組織代表

江東区職員などを経て令和5年度より現職。令和4年から地域の自主防災組織代表として「自分たちのまちは自分たちで守る」という共助の精神に基づき活動し、地域の災害対応力向上に寄与。



パネリスト

もりくぼ つかさ
森久保 司

内閣府政策統括官(防災担当)付
参事官(調査・企画担当)

平成10年建設省入省。荒川下流河川事務所調査課長などを経て、令和6年より現職。内閣府では、水害・地震・火山対策等の調査・企画立案を担当。



パネリスト

たしろ のりふみ
田代 則史

東京都 総務局
防災計画担当部長

平成6年入庁。水道局職員部人事課長、三宅支庁長などを経て、令和6年度より現職。総合防災部では、東京の被害想定、地域防災計画、業務継続計画等を担当。



パネリスト

やまざき たけし
山崎 岳

江東区 総務部 危機管理室長

平成5年入庁。障害者支援課長、福祉課長などを経て令和6年度より現職。危機管理室では地域防災計画、事業継続計画、国民保護計画などを担当。

会場

森下文化センター 多目的ホール

江東区森下3-12-17 TEL:03-5600-8666

アクセス

- 鉄道
・都営地下鉄新宿線・大江戸線
「森下」駅 A6出口より徒歩8分
- ・都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線
「清澄白河」駅 A2出口より徒歩8分

お問い合わせ

墨田区都市計画部危機管理担当防災課 TEL:03-5608-6206

江東区危機管理室(総務部)防災課 TEL:03-3647-9584

足立区危機管理部総合防災対策室災害対策課 TEL:03-3880-5836

葛飾区地域振興部危機管理課 TEL:03-5654-8572

江戸川区危機管理部防災危機管理課 TEL:03-5662-1992

